

# 新総サッカー一部日誌



新座総合技術高等学校

サッカー部顧問 松村健

Vol. 2 8

2020年1月26日(土)

練習試合 vs 狭山工業高校 @新座総合技術高校 11:00KO 40分×3本

1本目 0-0  
2本目 0-1  
3本目 0-2  
合計 0-3

ここからの3か月、まずは勝ちにこだわるのが大きなテーマ。しぶとく戦い、簡単に失点しないこと、そして勝つこと。その中で、トレーニングで取り組んだことを試合で出すこと。

2本目20分にコーナーキックから失点。少しの気の緩みで失点につながる。気の緩みを見せないためのチームでの声かけであり、大きな声で注意喚起をしあうことが気の緩みを防ぎ、失点を防ぐ。「声」がどれほど大事かということをもっとチームで認識しないと失点は減らないし、得点は増えない。

攻撃においては、キーパーからのビルドアップで、狙ってボールを前へ運ぶことができる場面は多くあった。チームとしての狙いを共有することで、プレーの成功率が上がる。実行のためのスピードも早くなる。

そのために、こだわりを持つこと、意識の共有をピッチの中外で行うこと。準備の早さにこだわりを持つこと。道具の管理を完璧に行うこと。挨拶は立って、目を見てすること。日頃の行動のこだわりへの意識が、一つひとつのプレーにも必ず影響する。だから、みんなでやろう。こだわろう。

2020年2月1日(土)

練習試合 vs 杉並工業高校 @新座総合技術高校 12:00KO 30分×4本

1本目 0-0  
2本目 0-0  
3本目 1-1 森田(総合ビジネス科)  
4本目 2-1 角野(総合ビジネス科) 鎌田(電子機械科)  
合計 3-2

1本目は押し込まれる時間が続いたものの、粘り強く対応。2本目は、1本目からの改善を目指し、守備を自分たちで変化させ、流れができました。しかし、チャンスが多くあるものの決めきれず2本目も0対0。3本目もチャンスを多く作り出すものの、決めきれないでいると相手に隙をつかれて失点。しかし、すぐ直後にコーナーキックから追いつく。4本目は、粘り強く全員で戦い勝ち越す。

今日はなかなかボールが落ち着かない展開でした。チャンスを確実に決めきるために、「個々の伸び」と「チームとしての厳しさ」の両方を胸に留めて、次の1週間トレーニングをすること。あとは、勝ちにこだわり、日々のトレーニングを大事にし続けよう。